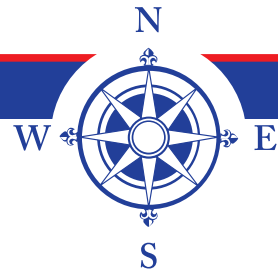


KANDAI

■ 関大ニュース



NEWS

コロナ禍前の賑わいが再び！
第46回関西大学統一学園祭を開催

オープニングセレモニーで飛ばされたジェット風船▶



11月2日～5日、第46回関西大学統一学園祭が千里山キャンパスにて開催された。4年ぶりに全ての制限が撤廃された今年度のテーマは「笑てんか」。昨年「祭起動」した学園祭を再び「点火」し、多くの方々に笑顔届けたいという思いが込められた。今年度は目標来場者数15万人を掲げ、模擬店やステージ企画の数も大幅アップ。3日にはローランドさん、5日にはアンミカさんによるトークショーも開催され、連日、キャンパスは活気に包まれた。最終日の「後夜祭」では、応援団によるパレードから始まり、音楽やダンスの優勝者によるステージなどが繰り広げられ、熱気が冷めやらないままフィナーレを迎えた。

「関大防災 Day2023
～広がれ！みんなの安全・安心！～」を実施

11月20日、学生・教職員・近隣住民ら約1万人が参加する防災啓発イベント「関大防災 Day2023～広がれ！みんなの安全・安心！～」が全キャンパス(千里山・高槻・高槻ミュージック・堺・北陽・梅田)及び東京センターで行われた。

14回目となる今年は、マグニチュード7.6の「上町断層直下地震」が発生したと想定し、学生・生徒・園児や教職員の身の安全確保から、安否確認に至るまでのシミュレーションを実施。また、千里山キャンパスでは、歩行困難者の階段避難をサポートする非常用階段避難車や炊き出し訓練など、地元自治体・民間企業や近隣住民と連携しながら、さまざまな啓発イベントが開催された。



地震避難訓練



起震車による地震体験



消火器使用体験



炊き出し訓練

2025年大阪・関西万博に向けたプロジェクト
「パピリ本～万国モヤモヤ博覧会～」を始動

▲プロデューサーからのメモが挟まれた本

11月22日から梅田キャンパス1階のTSUTAYA BOOK STORE梅田MeRISEにて、関西大学とカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社、一般社団法人demoexpoは、2025年の大阪・関西万博に向けたプロジェクト「パピリ本～万国モヤモヤ博覧会～」を始動させた。



山里亮太さん

本プロジェクトは、本を通じた対話を創出し、未来の文化や価値観を提案するというもの。万博に向け発足した本学学生団体「関大万博部」が収集したZ世代の悩みに対し、本で解決を目指す書店によるパピリオン。山里亮太氏(南海キャンディーズ)らがプロデューサーを務め、悩み解決のための書籍を「パピリ本」として選出。プロデューサーのメモが挟まれたパピリ本を見た来場者が、自らのコメントを投稿できる参加型の展示企画となっている。

第73回全日本学生賞典障害馬術競技大会にて
6年ぶりの団体優勝、3年ぶりの個人優勝で2冠達成！

▲障害馬術団体が6年ぶりの優勝(左から島村さん、漆原さん、仁部主将、光森さん、中沢さん)

11月2～3日、全日本学生馬術大会2023「第73回全日本学生賞典障害馬術競技大会」が兵庫県・三木ホースランドパークにて開催され、関西大学は総減点4で2017年大会以来、6年ぶりに団体優勝を飾った。

また、個人では7選手による1位決定戦の末、漆原竜吉さん(総合情報学部2年次生)が減点0で関西勢として2020年大会以来の優勝を果たした。

本学が障害馬術で団体、個人の2冠を達成したのは、2014年大会以来、9年ぶりの快挙となった。



▲個人優勝を果たした漆原さん 写真提供: 関大スポーツ編集局

KANSAI UNIVERSITY SOCIAL MEDIA

